

令和6年度 2・3学年医学部進路講演会

2・3学年医学部コースの生徒を対象に、駿台予備校柏校の校舎長である島津圭介先生をお招きし、5月17日（金）14：00～15：30 本校階段教室において、医学部進路講演会を行いました。まず初めに最新の入試情報を含めた医学部入試の基礎知識として、「医学部医学科の入学定員の推移」、「志願状況」、「学校推薦型選抜」について説明をいただきました。医学部の定員が増加傾向であり、特に地域枠が拡充されていることや、入試方法の変更による隔年現象、それに伴う他大学への影響など、具体例を交えてお話をいただきました。後半は、医学部合格にむけて必要な力について、具体的な戦略を交えてお話をいただきました。基礎・基本の理解力と論理的思考力・表現力に加え、バランスの取れた学力が必要で、科目による学力差を作らないことが大切だそうです。特に、医学部受験において鍵となるのは国語であり、共通テストを解き切る力を身につけるだけでなく、国語の学習を通して個別試験へ向けた答案作成力が磨かれるということです。また、個別試験の問題の特徴を2年生のうちから把握しておく必要があり、面接については、練習の前にまずは幅広い知識を身につけ、日頃の生活の中で様々なテーマについて自分の考えを持つことが大切だということです。質疑応答では、模擬へ向けての学習や面接対策などの質問にも具体例を交えて丁寧に答えていただき、とても有意義な講演会となりました。

